

静岡県環境放射能測定技術会（令和 8 年度第 2 回）会議録

1 開催日・場所等

日 時	令和 8 年 9 月 24 日（木）午後 1 時 30 分から 3 時 30 分まで
方 法	静岡県庁 別館 5 階 危機管理センター（東）
出 席 者	構成員：大嶋 危機管理部理事（消防行政担当）ほか 17 名
議 事	議事 (1) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 210 号（案） (2) 静岡原子力だより 210 号（案） 報告 (1) 令和 8 年度第 2 四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報 (2) 浜岡原子力発電所の現況
配布資料	資料 1 中部電力(株)浜岡原子力発電所の測定業務に係る信頼性確認検査（第 3 報） 資料 2 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書 （令和 8 年 4 月～6 月）（静岡県環境放射線監視センター） 資料 3 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書 （令和 8 年 4 月～6 月）（中部電力(株)浜岡原子力発電所） 資料 4 浜岡原子力発電所の運転状況等 資料 5 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 210 号（案） 資料 6 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査解説資料（案） 資料 7 静岡原子力だより 210 号（案） 資料 8 令和 8 年度第 2 四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報 中部電力報告資料 浜岡原子力発電所の現況

2 審議事項

- (1) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書（令和8年1月～3月）
- (2) 浜岡原子力発電所の運転状況等（中部電力㈱浜岡原子力発電所）

事務局から資料1により測定結果について説明し、測定機関が、資料2（環境放射線監視センター）、資料3・4（中部電力㈱浜岡原子力発電所）により測定結果を報告した。

<質疑応答>

構 成 員 環境放射能調査の測定方法や評価方法について、変更は難しいことを承知しました。しかし、追加調査の労力や採取協力者への負担等、環境監視の目的を踏まえ、全体とのバランスを考える必要があると思う。今後、平常の変動幅の超過を繰り返すなら、平常の変動幅の見直しを行って、範囲内なら問題なしとすべきだ。

監視センター 御意見感謝する。現在、監視センター業務は既存のリソースで実施できている状態だが、今後もリソースが維持できるのかという問題や外的要因によって、測定業務全般の見直しが必要になった際は相談させていただく。平常の変動幅の検討についても、相談という形を取らせていただきたい。

構 成 員 今回測定予定であった海産生物について、全て不漁のため、未測定となっているが気候変動等の影響など、原因に関する知見は持っているか。今期は採取できているか。不漁が続く場合は測定対象の検討が必要なのではないか。

監視センター 不漁の原因について知見は持っていない。しかし、今期はしらす、かきは取れている。不漁が続く場合は漁協と相談していく。

- (3) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第210号（案）

事務局が、資料5により、浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第210号（案）を説明した。

- (4) 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査解説資料（案）

事務局が、資料6により、浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査解説資料（案）を説明した。

- (5) 静岡原子力だより210号（案）

事務局（原子力安全対策課）が、資料7により、静岡原子力だより210号（案）を説明した。

3 報告

(1) 令和８年度第２四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報

測定機関が、資料８により、令和８年度第２四半期浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定結果速報を説明した。

(2) 浜岡原子力発電所の現況

中部電力(株)が、中部電力報告資料により、浜岡原子力発電所の現況について説明した。

以上